

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
選択ダンススキル5											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	安藤末緒			実務経験	有	職種	プロシニング				
授業概要											
この科目ではボーカルの基礎となる呼吸法を修得するための演習を中心に行います。ボーカリストとしての基本はもちろんのこと、「ダンスボーカル」を意識した呼吸法を習得します。必要に応じて課題曲の発表やグループでのアンサンブルを実施します。ライブパフォーマンスの実習などを経て、自身の個性を生かしたパフォーマンスができるように表現力を磨くことが目的です。											
到達目標											
この科目では発声の為の体の使い方、呼吸法を習得します。体の構造を理解した上での基礎練習を行い、呼吸法やリズムの取り方の練習を毎回実施することで、より声の出しやすい体を作ります。リズムトレーニングと合わせてダンスボーカルの基礎を習得しますので、授業内でグループを組んでの練習や発表を行うことが目標です。											
授業方法											
通年で基礎呼吸法、リズムトレーニングによる発声練習を行いヴォーカルの基礎力を養うとともに、個人指導を含む歌唱指導やダンスボーカルグループを組んでの実技指導を行います。必要に応じて、ダンスボーカル以外の呼吸法の指導を行うこともあります。授業時は個人指導を行う時間もあるため、メモを取りながらの授業参加も可能です。											
成績評価方法											
試験・課題 40% 試験と課題を総合的に評価する 平常点 60% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス メソッドについての説明、個々のスキルチェック										
第2回	発声基礎練習と体の使い方①/基礎的な発声方法を学ぶ										
第3回	発声基礎練習と体の使い方②/基礎的な発声方法を習得する(ボーカルに必要な柔軟運動)										
第4回	発声課題による基礎トレーニング①/基礎トレーニングを持続する(腹式呼吸の理解)										
第5回	発声課題による基礎トレーニング②/基礎トレーニングを習得する(リズムと発声)										
第6回	チェストヴォイス歌唱実習①/基礎的な歌唱方法の基礎を学ぶ(チェストヴォイス)										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
選択ダンススキル5	
第7回	チェストヴォイス歌唱実習②/基礎的な歌唱方法を習得する(チェストヴォイス)
第8回	課題曲を使つてのヴォーカルトレーニング①/発表に向けての精度を上げる(課題曲の表現方法を研究)
第9回	課題曲を使つてのヴォーカルトレーニング②/パフォーマンス演習(実演を伴う歌唱トレーニング)
第10回	到達度確認/パフォーマンス演習(実演を伴う歌唱トレーニング)
第11回	ヘッドヴォイス発声演習①/基礎的な歌唱方法を学ぶ(ヘッドヴォイス)
第12回	ヘッドヴォイス発声演習②/基礎的な歌唱方法を習得する(ヘッドヴォイス)
第13回	課題曲を使つてのヴォーカルトレーニング③/発表に向けての精度を上げる(グループでの構成分け)
第14回	課題曲を使つてのヴォーカルトレーニング④/グループでの発表を意識する(グループでの構成を伴う歌唱トレーニング)
第15回	グループでのアンサンブル・まとめ/クラス内で成果発表(チーム発表会) 意見交換 まとめ